



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月30日

上場会社名 株式会社 植松商会 上場取引所 東 名  
 コード番号 9914 URL <http://www.uem-net.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 誠一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 阿部 智 TEL 022-232-5171  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月19日 配当支払開始予定日 2026年6月1日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月18日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の業績（2025年3月21日～2026年3月20日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,631	5.2	85	93.5	182	29.1	124	44.0
2025年3月期	6,306	△13.1	44	△52.2	141	△15.6	86	△23.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	55.35	—	3.9	3.7	1.3
2025年3月期	38.44	—	2.8	2.7	0.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	4,830	3,270	67.7	1,458.84
2025年3月期	4,997	3,086	61.8	1,376.66

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,270百万円 2025年3月期 3,086百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△5	△36	△85	470
2025年3月期	△317	△11	△79	598

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	32.50	32.50	72	84.5	2.4
2026年3月期	—	0.00	—	32.50	32.50	72	58.7	2.3
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	32.50	32.50		64.1	

### 3. 2027年3月期の業績予想（2026年3月21日～2027年3月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,388	3.1	36	81.5	86	27.8	53	16.2	23.64
通期	6,800	2.5	87	2.4	183	0.5	113	△8.9	50.68

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	2,340,000株	2025年3月期	2,340,000株
2026年3月期	97,858株	2025年3月期	97,858株
2026年3月期	2,242,142株	2025年3月期	2,242,142株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(持分法損益等の注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	13
(重要な後発事象の注記) .....	13
4. その他 .....	13
(1) 役員の変動 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2025年3月21日～2026年3月20日）におけるわが国経済は、底堅い企業収益や継続的な賃上げを背景に雇用・所得環境が改善していく中で、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、エネルギー価格や原材料価格の高止まりによる物価上昇の継続に加え、米国の通商政策の動向や地政学リスクの影響など国際情勢等の複合的な要因により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の属する機械工具業界におきましては、AI需要の拡大を受けて半導体や電気機械関連の生産が好調に推移しましたが、一方で自動車関連における設備投資需要は低調に推移しており、本格的な需要回復にはまだ時間を要するものと予想されます。

このような状況のもと、当社は、「中期経営計画 モノづくりにおける持続的成長発展を支える（2023年3月期～2026年3月期）」の最終年度として、目指すべく「社員の働き甲斐を追求し、高い収益性を保ち、顧客と社会に貢献する。より良いモノづくりの伴走者」の重点施策である収益力の向上、企業価値の向上、人材育成の各取り組みに努めるとともに、機械工具の総合商社としての特長を生かし、ユーザーのモノづくりに寄与する新商品や技術提案などにより、受注・売上の拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は、設備投資に関連する「機械」の需要が減少しましたが、「産機」、「工具」が増加傾向となったことで、6,631百万円（前年同期比5.2%増）の増収となりました。

損益面については、物価高によるエネルギー、物流等のコスト上昇と人件費の増加もありながら経費コントロールを実施することにより販売費及び一般管理費は計画通りの数値にて推移いたしました。また、増収効果もあり営業利益は、85百万円（前年同期比93.5%増）、経常利益 182百万円（前年同期比29.1%増）、当期純利益は、投資有価証券の売却益を計上したことなどから124百万円（前年同期比44.0%増）となりました。

取扱商品別売上高は、下記のとおりです。

商 品 分 類	売 上 高	前 年 同 期 増 減 率
機 械	333百万円	△11.7%
工 具	1,485百万円	4.6%
産 機	3,500百万円	8.4%
伝 導 機 器	687百万円	△1.6%
そ の 他	625百万円	7.5%
合 計	6,631百万円	5.2%

なお、セグメントについては、当社は、機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における資産合計は、4,830百万円となり前事業年度末に比べ、167百万円減少しました。

この主な要因は、流動資産において、電子記録債権114百万円と有価証券49百万円の増加がありましたが、一方で現金及び預金128百万円、売掛金224百万円、商品85百万円等の減少により流動資産合計は346百万円の減少となりました。有形固定資産については、減価償却による9百万円の減少となりました。無形固定資産はソフトウェア仮勘定18百万円の増加がありました。投資その他の資産については、投資有価証券は償還予定日が1年以内となった投資信託49百万円の流動資産への振り替えがありましたが、市場価格の上昇により176百万円の増加となりました。固定資産合計は179百万円の増加となりました。

#### (負債)

当事業年度末における負債合計は、1,559百万円となり前事業年度末に比べ、351百万円減少しました。

この主な要因は、流動負債において、支払手形58百万円、電子記録債務223百万円、買掛金129百万円等の減少要因により、流動負債合計は388百万円の減少となりました。固定負債においては、リース債務10百万円と役員退職慰労引当金9百万円の減少がありましたが、繰延税金負債57百万円の増加により、固定負債合計は37百万円の増加となりました。

（純資産）

当事業年度末における純資産合計は、3,270百万円となり前事業年度末に比べ、184百万円増加しました。

この主な要因は、当期純利益124百万円と、配当金の支払い72百万円により、利益剰余金合計は51百万円の増加となりました。また、その他有価証券評価差額金は133百万円の増加となりました。

なお、当事業年度末における自己資本比率は67.7%となり、前事業年度末に比べ5.9ポイント増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ128百万円減少して、470百万円（前年同期比21.4%減）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は5百万円（前年同比98.2%減）となりました。その主な要因は、税引前当期純利益192百万円と売上債権の減少額176百万円、棚卸資産の減少85百万円等の増加要因がありましたが、一方で、仕入債務の減少額411百万円と法人税等の支払額39百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は36百万円（前年同期比216.3%増）となりました。その主な要因は、投資有価証券の取得による支出652百万円と投資有価証券の売却による収入615百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は85百万円（前年同期比7.7%増）となりました。その主な要因は、配当金の支払額72百万円とファイナンス・リース債務の返済による支出12百万円によるものであります。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率（%）	60.8	62.8	55.7	61.8	67.7
時価ベースの自己資本比率（%）	26.9	38.7	49.0	44.2	49.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（%）	0.3	—	8.1	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	65.5	—	699.3	—	—

（注）1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

5. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

6. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

7. 2023年3月期、2025年3月期及び2026年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」は、営業キャッシュ・フローがマイナスとなったため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、原油高が企業収益や物流費、家計負担を下押しし、政策金利の引き上げや長期金利の上昇も設備投資の重荷になると予想されます。一方で、政府の成長投資や継続的な賃上げ、雇用環境の改善により、家計の実質購買力を支えることが出来れば、景気は底堅さを保つ見込みとなります。ただし、急激な円安進行や株価の下落、中東情勢や日中関係の不安定化が強まれば、景況感には下振れする可能性が高く、今後の景気は、高まる不確実性の中で下振れリスクをとれないつつ、弱含みで推移するものと想定しております。

このような環境のもと、当社は「新星ウエマツへ S p i r a l u p」をスローガンに新年度は、以下の重点施策を推進してまいります。

「次世代幹部の教育訓練」「A I 時代への対応」「人材の確保と教育」「新たなビジネスモデルの構築」「サステナブル経営の実践」「社会貢献活動の継続」これらの取組を通じて、変化するニーズに柔軟に対応し、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

上記から、2027年3月期通期の業績予想につきましては、売上高6,800百万円（前期比2.5%増）、営業利益87百万円（前期比2.4%増）、経常利益183百万円（前期比0.5%増）、当期純利益113百万円（前期比8.9%減）を予想

しております。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主への利益還元の維持・向上を念頭に、安定配当に努めることを基本として、更に長期的な視野に立って安定的な経営基盤を確保するための内部留保を勘案して方針を決定しております。

内部留保につきましては、財務体質の強化に努めながら積極的な事業展開と経営環境の急激な変化に備えるとともに、新たな成長に繋がる投資などにも充当する考えであります。

なお、剰余金の配当金の決定に関しましては、株主への機動的な利益還元を行うことを目的に、取締役会決議を行うことを定款第40条に定めております。

これらの方針に基づき、当期末配当金につきましては、2026年4月30日開催の当社取締役会におきまして、1株当たり32円50銭とすることを決議いたしました。なお、支払開始日は2026年6月1日といたします。

また、次期の配当金につきましては、1株当たり期末配当金32円50銭とさせていただく予定です。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月20日)	当事業年度 (2026年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	599,218	470,828
受取手形	74,629	8,556
電子記録債権	668,092	782,282
売掛金	1,418,639	1,194,215
有価証券	—	49,920
商品	301,214	215,733
前渡金	5,655	396
前払費用	1,627	1,561
未収収益	712	766
従業員に対する短期貸付金	1,525	718
未収入金	3,887	3,587
その他	1,531	1,593
貸倒引当金	△80	△110
流動資産合計	3,076,652	2,730,050
固定資産		
有形固定資産		
建物	326,397	326,397
減価償却累計額	△268,793	△272,703
建物（純額）	57,603	53,693
構築物	15,634	15,634
減価償却累計額	△10,924	△11,449
構築物（純額）	4,710	4,185
工具、器具及び備品	26,457	27,398
減価償却累計額	△25,018	△25,517
工具、器具及び備品（純額）	1,438	1,880
土地	123,211	123,211
リース資産	57,649	60,969
減価償却累計額	△28,641	△37,842
リース資産（純額）	29,007	23,126
有形固定資産合計	215,971	206,096
無形固定資産		
電話加入権	4,323	4,323
ソフトウェア	3,663	2,623
リース資産	10,888	7,848
ソフトウェア仮勘定	—	18,000
無形固定資産合計	18,874	32,795

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年3月20日)	当事業年度 (2026年3月20日)
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,555,681	1,732,480
出資金	16,008	16,008
従業員に対する長期貸付金	5,947	5,278
破産更生債権等	7,925	7,981
敷金及び保証金	39,746	40,602
投資不動産	66,874	66,874
減価償却累計額	△21,514	△23,120
投資不動産（純額）	45,360	43,754
保険積立金	2,180	2,180
その他	21,950	21,950
貸倒引当金	△9,029	△9,089
投資その他の資産合計	1,685,770	1,861,145
固定資産合計	1,920,616	2,100,037
資産合計	4,997,268	4,830,087
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	63,836	5,284
電子記録債務	719,953	496,001
買掛金	691,499	562,422
リース債務	12,875	14,051
未払金	61,145	54,654
未払費用	11,415	10,425
未払法人税等	20,000	47,000
未払消費税等	16,006	25,073
賞与引当金	19,400	19,800
役員賞与引当金	23,300	15,400
その他	813	1,271
流動負債合計	1,640,245	1,251,385
<b>固定負債</b>		
退職給付引当金	26,388	26,664
役員退職慰労引当金	82,900	73,500
リース債務	32,946	22,111
長期未払金	10,200	10,200
預り保証金	3,000	3,000
繰延税金負債	114,919	172,300
固定負債合計	270,354	307,777
負債合計	1,910,599	1,559,162

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月20日)	当事業年度 (2026年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,550	1,017,550
資本剰余金		
資本準備金	587,550	587,550
その他資本剰余金	587,248	587,248
資本剰余金合計	1,174,798	1,174,798
利益剰余金		
利益準備金	42,664	42,664
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	14,689	13,953
別途積立金	202,000	202,000
繰越利益剰余金	420,155	472,112
利益剰余金合計	679,509	730,730
自己株式	△83,278	△83,278
株主資本合計	2,788,578	2,839,800
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	298,089	431,124
評価・換算差額等合計	298,089	431,124
純資産合計	3,086,668	3,270,924
負債純資産合計	4,997,268	4,830,087

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年3月21日 至 2025年3月20日）	当事業年度 （自 2025年3月21日 至 2026年3月20日）
売上高	6,306,303	6,631,689
売上原価		
商品期首棚卸高	354,217	301,214
当期商品仕入高	5,341,947	5,597,825
合計	5,696,164	5,899,039
他勘定振替高	0	2
商品期末棚卸高	301,214	215,733
商品売上原価	5,394,949	5,683,303
売上総利益	911,353	948,386
販売費及び一般管理費	867,141	862,827
営業利益	44,211	85,558
営業外収益		
受取利息	369	456
受取配当金	50,178	55,220
有価証券利息	432	432
仕入割引	42,249	42,021
不動産賃貸収入	3,600	3,600
雑収入	5,155	263
営業外収益合計	101,984	101,994
営業外費用		
支払利息	1,937	1,620
不動産賃貸費用	1,817	1,923
為替差損	333	277
雑損失	412	844
営業外費用合計	4,502	4,665
経常利益	141,694	182,887
特別利益		
投資有価証券売却益	6,121	14,402
特別利益合計	6,121	14,402
特別損失		
投資有価証券売却損	4,767	4,944
投資有価証券評価損	—	46
特別損失合計	4,767	4,991
税引前当期純利益	143,047	192,298
法人税、住民税及び事業税	59,259	71,052
法人税等調整額	△2,408	△2,844
法人税等合計	56,850	68,207
当期純利益	86,197	124,090

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2024年3月21日 至2025年3月20日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金				
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,017,550	587,550	587,248	42,664	15,307	202,000	400,604	△83,278	2,769,645
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩					△617		617		—
剰余金の配当							△67,264		△67,264
当期純利益							86,197		86,197
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	△617	—	19,550	—	18,933
当期末残高	1,017,550	587,550	587,248	42,664	14,689	202,000	420,155	△83,278	2,788,578

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	257,157	257,157	3,026,802
当期変動額			
固定資産圧縮積立金の取崩			—
剰余金の配当			△67,264
当期純利益			86,197
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	40,932	40,932	40,932
当期変動額合計	40,932	40,932	59,865
当期末残高	298,089	298,089	3,086,668

当事業年度(自2025年3月21日 至2026年3月20日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金					
		資本準備金	その他資本 剰余金		固定資産 圧縮積立 金	その他利益剰余金				
						別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	1,017,550	587,550	587,248	42,664	14,689	202,000	420,155	△83,278	2,788,578	
当期変動額										
固定資産圧縮積立金の取崩					△735		735		—	
剰余金の配当							△72,869		△72,869	
当期純利益							124,090		124,090	
自己株式の取得										
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	△735	—	51,957	—	51,221	
当期末残高	1,017,550	587,550	587,248	42,664	13,953	202,000	472,112	△83,278	2,839,800	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	298,089	298,089	3,086,668
当期変動額			
固定資産圧縮積立金の取崩			—
剰余金の配当			△72,869
当期純利益			124,090
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	133,034	133,034	133,034
当期変動額合計	133,034	133,034	184,255
当期末残高	431,124	431,124	3,270,924

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年3月21日 至 2025年3月20日）	当事業年度 （自 2025年3月21日 至 2026年3月20日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	143,047	192,298
減価償却費	18,339	18,215
貸倒引当金の増減額（△は減少）	196	90
賞与引当金の増減額（△は減少）	△9,700	400
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,600	△7,900
退職給付引当金の増減額（△は減少）	5,725	276
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	7,100	△9,400
受取利息及び受取配当金	△50,980	△56,109
支払利息	1,937	1,620
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,353	△9,457
投資有価証券評価損益（△は益）	—	46
売上債権の増減額（△は増加）	36,925	176,306
棚卸資産の増減額（△は増加）	53,002	85,480
仕入債務の増減額（△は減少）	△414,859	△411,580
未払消費税等の増減額（△は減少）	△4,612	9,066
その他の資産の増減額（△は増加）	△9,493	1,906
その他の負債の増減額（△は減少）	△34,111	△5,965
小計	△264,433	△14,705
利息及び配当金の受取額	47,533	50,541
利息の支払額	△1,937	△1,620
法人税等の支払額	△98,771	△39,774
営業活動によるキャッシュ・フロー	△317,610	△5,558
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,834	△940
無形固定資産の取得による支出	△3,400	△18,000
投資有価証券の取得による支出	△221,649	△652,911
投資有価証券の払戻による収入	—	13,805
投資有価証券の売却による収入	209,448	615,058
貸付金の回収による収入	1,117	1,475
その他	5,624	4,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,693	△36,983
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	500,000	300,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△300,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△12,426	△12,977
配当金の支払額	△67,264	△72,869
財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,690	△85,847
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△408,993	△128,389
現金及び現金同等物の期首残高	1,007,630	598,636
現金及び現金同等物の期末残高	598,636	470,246

（5）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度（自2024年3月21日 至2025年3月20日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

区分	機械	工具	産機	伝導機器	その他	合計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	377,338	1,419,805	3,229,389	697,900	581,871	6,306,303
外部顧客への売上高	377,338	1,419,805	3,229,389	697,900	581,871	6,306,303

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度（自2025年3月21日 至2026年3月20日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

区分	機械	工具	産機	伝導機器	その他	合計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	333,310	1,485,738	3,500,193	687,038	625,410	6,631,689
外部顧客への売上高	333,310	1,485,738	3,500,193	687,038	625,410	6,631,689

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自2024年3月21日 至2025年3月20日）

該当事項はありません。

当事業年度（自2025年3月21日 至2026年3月20日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度（自2024年3月21日 至2025年3月20日）

該当事項はありません。

当事業年度（自2025年3月21日 至2026年3月20日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度（自2024年3月21日 至2025年3月20日）

該当事項はありません。

当事業年度（自2025年3月21日 至2026年3月20日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報の注記）

前事業年度 （自 2024年3月21日 至 2025年3月20日）		当事業年度 （自 2025年3月21日 至 2026年3月20日）	
1株当たり純資産額	1,376円66銭	1株当たり純資産額	1,458円84銭
1株当たり当期純利益	38円44銭	1株当たり当期純利益	55円35銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注）1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （自 2024年3月21日 至 2025年3月20日）	当事業年度 （自 2025年3月21日 至 2026年3月20日）
当期純利益（千円）	86,197	124,090
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	86,197	124,090
普通株式の期中平均株式数（千株）	2,242	2,242

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他役員の変動

該当事項はありません。